

まちづくり評価（素案）検討シート

A 班

【記載例 1】

政策／指標	検討資料	素案	理 由
1 (1) コミュニティで支え合う特色ある地域づくり	横ばい	順調	二つの指標を順調と評価したこと、めざす姿や状態に向けたさまざまな活動や取組が見えることから、この政策分野を順調と評価する。
1 自治会・町内会やボランティア活動など市民活動に参加することを心がけている市民の割合	横ばい	順調	指標の推移には表れていないものの、さまざまな担い手の活動や新たな取組もあり、今後良くなる兆しが見えることから、順調と評価する。
2 ボランティアセンター登録者数	順調	順調	指標の推移による。

D 班

【記載例 2】

政策／指標	検討資料	素案	理 由
2 (2) 雇用を産み出す企業立地	順調※	横ばい	すべての指標を横ばいと評価したことから、この政策分野を横ばいと評価する。
40 新設・増設企業数（リサイクル関連企業数を含む）	横ばい	横ばい	指標の推移による。
41 有効求人倍率	順調※	横ばい	目標が「県平均に近づける」であり、県平均を上回っているため順調に見えるが、経済不況の影響もあり、実感として雇用環境は厳しいことから、横ばいと評価する。
42 新規高卒者の就職内定率	順調※	横ばい	就職内定率は上昇しているものの、経済不況の影響もあり、県内や能代山本地域への就職者の割合が減少傾向にあることから、横ばいと評価する。

* 詳しいデータが必要な指標がありましたら、事務局へご相談ください。

まちづくり評価（素案）検討シート

A 班

政策／指標		検討資料	素案	理 由
1 (1)	コミュニティで支え合う特色ある地域づくり	横ばい		
	1 自治会・町内会やボランティア活動など市民活動に参加することを心がけている市民の割合	横ばい	横ばい	伸びは鈍いものの、活発な活動を展開している自治会・町内会がある。 市民の間で意識が上がっている状況にあると感じられる。
	2 ボランティアセンター登録者数	順調	順調	登録件数は伸びているが、活動に結びついていないかは疑問が残る。

まちづくり評価（素案）検討シート

A 班

政策／指標		検討資料	素案	理 由
1 (2)	学び合い高め 合って地域に 活かす生涯学 習	順調		
	3 知識や特技を地 区活動や行事で 発揮することを 心がけている市 民の割合	横ばい	横ばい	知識や特技を持つ市民は多いはず。活動する場 や受け入れる場が準備されていない面もある。
	4 自主学習グルー プ数（公民館登 録）	順調	順調	指標の推移による。
	5 自主学習グルー プ会員数（公民 館登録）	順調	順調	指標の推移による。
	6 生涯学習指導 者、ボランティア 登録者数	順調	順調	指標の推移による。

まちづくり評価（素案）検討シート

A 班

政策／指標		検討資料	素案	理 由
1 (3)	地域で育み社会で支える子育て・子ども支援	順調		
	7 子育てを地域で支えあう雰囲気があると思う市民の割合	順調	順調	指標の推移による。 地域では「あいさつ運動」を展開しているが、返事がない。親にしてみれば、知らない人には応えるな、の教育がある。子どもを見守る立場によって考え方が違う。
	8 ファミリーサポートセンター会員登録数	順調	順調	指標の推移による。 社会情勢により需要数も変化する。目標値はこれでよいのか。
	9 ファミリーサポート事業利用件数	順調	順調	指標の推移による。

まちづくり評価（素案）検討シート

A 班

政策／指標		検討資料	素案	理 由
1 (4)	次代を担う子どもの成長を支える学校教育	順調		
	10 子どもが地区でのびのびと育っていると思う市民の割合	順調	順調	指標の推移による。
	11 耐用年数を超える学校数	順調	順調	指標の推移による。 （行政の現状の取組がわからないと評価できない）
	12 耐震基準を満たす学校数	横ばい	横ばい	指標の推移による。 （行政の現状の取組がわからないと評価できない）

まちづくり評価（素案）検討シート

B班

政策／指標	検討資料	素案	理 由
1 (5) 子どもも大人も心と体の健康づくり	不調	不調	全体的に不調が多く、地域におけるサークル活動や老人クラブ加入の促進、健康推進員による地域での活動が不可欠である。
13 からだが健康だと思う市民の割合	横ばい	横ばい	指標の数値から。 ・どのような対策を誰がやってきたか検討。 ・健康づくり（サークル、老人クラブ、健康推進員の活動）が必要。
14 心が健康だと思う市民の割合	不調	不調	指標の数値から。 ・どのような対策を誰がやってきたか検討。 ・健康づくり（サークル、老人クラブ、健康推進員の活動）が必要。
15 健康づくりサークル会員数	不調	不調	婦人会加入者の減少、高齢化、サークル数の減少が要因。 ・老人クラブの活動、健康推進員の活動は見のがせないが、実数としては出ていない。
16 がん死亡率（人口10万人対）	不調	不調	なぜこの地域にがんが多いのか、調査及び研究を実施し、その結果をもとに対策をする。本人への告知。
17 自殺死亡率（人口10万人対）	順調	順調	様々な活動が行われており、その動きが浸透してきている。

まちづくり評価（素案）検討シート

B班

政策／指標		検討資料	素案	理 由
1(6)	地域で活躍する元気な高齢者	順調		
18	高齢者人口に対する自立高齢者率	順調		
19	自治会・町内会やボランティア活動など市民活動に参加することを心がけている市民（高齢者）の割合	順調		
20	シルバー人材センターの登録会員数	横ばい		
21	シルバー人材センターの就業延人員	不調		

まちづくり評価（素案）検討シート

B班

政策／指標		検討資料	素案	理 由
1(7)	地域で社会で自立する障害者	横ばい		
22	障害者計画に基づき入所施設から地域生活へ移行する人数	順調		
23	事業所における障害者雇用率	横ばい		
24	障害を持つ人も社会参加できる環境が整っていると思う市民の割合	横ばい		
25	手話サークル登録者数（ボランティアセンター）	順調		
(2)	ボランティアセンター登録者数	順調		
26	公共施設等のバリアフリー化の6項目クリア率	横ばい		

まちづくり評価（素案）検討シート

C班

政策／指標	検討資料	素案	理 由
1(8) ふるさとの誇りを受け継ぐ文化・芸術	順調		
27 地区の祭りや七夕・民俗芸能などへ参加を心がけている市民の割合	横ばい	横ばい	・ 民族芸能連合会（能代・ニツ井）発足以来、発表会などで地域間交流が盛んになった。 ・ 指導者の高齢化と少子化により、継承者の問題がある。
(4) 自主学習グループ数（公民館登録）	順調	順調	・ 事業終了の際、継続と分派により増加。 ・ 増加現象の傾向は、活動場所の限界という問題もある。→公民館など場所の確保や取り合い。
(5) 自主学習グループ会員数（公民館登録）	順調	順調	・ グループ数の増加による。 ・ 団塊の世代の新規加入による。
28 能代市民俗芸能連合会加盟団体数	横ばい	横ばい	・ 元々、増加要素がないが、廃れた芸能の再発掘が可能であれば、増加も見込める。（芸能活動は、お囃子の笛の継承者がいれば、継続していく傾向にある。）
29 文化財保護協会の会員数	不調		
30 檜山歴史ガイドの会会員数	順調	順調	・ ガイド養成講座の受講者が増加。 ・ 事業の宣伝広告が積極的になされている。

まちづくり評価（素案）検討シート

C班

政策／指標	検討資料	素案	理 由
1(9) だれもが気軽に楽しめるスポーツ	順調		
31 スポーツに親しんでいる市民（週一回以上）の割合	順調	順調	・ 秋田わか杉国体の影響か？
32 優良競技者・団体表彰数（栄光賞）	順調	順調	・ 表彰規程の見直しも一つの要因である。
33 スポーツ少年団認定指導者数	順調	順調	・ 小学校の野球・ソフトボールのスポ少化が浸透して、必要に迫られて資格を取得することで増加が著しい。
34 バスケットの街を他に誇れると思う市民の割合	不調		・ 市民の意識は工業高校の成績に左右されるのでは？ ・ そもそも「バスケットの街づくり」事業のあり方に問題がある。

まちづくり評価（素案）検討シート

C班

政策／指標		検討資料	素案	理 由
1(10)	認め合い支え 合う社会づく り	不調		
35	一人ひとりの個 性や能力を発揮 できる地域に なっていると思 う市民の割合	不調		・ 市民の意識（調査）と現場で係わっている人た ちとの感覚にギャップがある。

まちづくり評価（素案）検討シート

D 班

政策／指標	検討資料	素案	理 由
2(1) 環境を核とした活力ある産業創出	不調	不調	景気の低迷を踏まえ、不調とする。
36 資源リサイクル関連新設・増設企業数	横ばい	横ばい	不景気の中でも 1 件の新規企業の創設があったことから、横ばいとした。
37 地域の資源を活用した商品や製品を利用することを心がけている市民の割合	不調	不調	市民の意識の低さから、指標のとおり不調とした。
38 能代港の外港・内港商船入港船舶数（能代火力発電所専用棧橋を除く）	不調	不調	主に木材産業で利用しており、木材産業の不調から、指標のとおり不調とする。
39 能代港の貨物量（能代火力発電所専用棧橋を除く）	不調	不調	主に木材産業で利用しており、木材産業の不調から、指標のとおり不調とする。

まちづくり評価（素案）検討シート

D班

政策／指標	検討資料	素案	理 由
2(2) 雇用を産み出す企業立地	順調※	横ばい	
40 新設・増設企業数（リサイクル関連企業数を含む）	横ばい	横ばい	2件の少ない結果であるが、景気に左右されるものなので、指標のとおり横ばいとする。
41 有効求人倍率	順調※	横ばい	目標が「県平均に近づける」であり、県平均を上回っているため順調に見えるが、経済不況の影響もあり、実感として雇用環境は厳しいことから、横ばいと評価する。 もともと能代地区は有効求人倍率が低いため。（率より人数が重要）
42 新規高卒者の就職内定率	順調※	横ばい	実態は、希望する所に就職できていない。 ただし、内定率は高いことから横ばいとする。（率より人数が重要）

まちづくり評価（素案）検討シート

D班

政策／指標	検討資料	素案	理 由
2(3) 力強くて持続する農業	順調※	横ばい	地元産は良いという意識はあるが、現実には供給や価格の問題等で使用している割合が少ないため。
43 野菜作付面積	—	—	—
44 担い手農地集積率（個人・集団を含む）	横ばい	横ばい	国や市において担い手の支援策等の動きがあるため、指標のとおりとする。
45 地元産の農産物は安全でおいしいと思う市民の割合	順調	順調	まちおこしの取組もあり、指標のとおりとする。（地産地消の意識は高まっている）
46 学校給食で使用している野菜類のうち秋田県産の割合	不調	不調	冷凍野菜の使用が増えたことによる。指標のとおりとする。（価格と供給量が不安定）

まちづくり評価（素案）検討シート

D班

政策／指標	検討資料	素案	理 由
2(4) 山・川を生かす林業・木材産業・水産業	不調	不調	
47 木材製品出荷額	不調	不調	指標のとおり。
48 木のぬくもりや木のまちとしての雰囲気があると思う市民の割合	横ばい	横ばい	数値は低いが市民の意識が高いため、横ばいとする。
49 木の学校利用者数	不調	不調	木の学校利用者の内訳をみると、企業による機械利用者が低下（市民の利用は横ばい）しており、企業側から評価すると不調。
50 共同研究等（委託を含む）で実際に商品化できた件数	横ばい	横ばい	指標は0件であるが、研究の素材として、いくつかの取組が行われているため、横ばいとする。
51 松くい虫被害量	不調	不調	実態の把握が難しいことから、指標のとおりとする。
52 漁獲高（海）	不調	不調	指標のデータはハタハタ。 漁港の実態と指標の結果から不調。

まちづくり評価（素案）検討シート

E 班

政策／指標		検討資料	素案	理 由
2(5)	まちのにぎわいをつくり出す商業	横ばい	不調	・商店街に人が集まっていない。大型店の利用が多い。 ・空き店舗の利用が進んでいない。
	53 地元商店街や近所の商店を利用することを心がけている市民の割合	横ばい	横ばい	商店は努力しているが、消費者との温度差がある。
	54 商店街の空き店舗率	不調	不調	まだまだ利用されていない。

まちづくり評価（素案）検討シート

E 班

政策／指標		検討資料	素案	理 由
2(6)	豊かな自然とその恵みを活かす観光	横ばい	横ばい	・ P Rが必要。 ・ 市民の意識改革が必要ではないか。
	55 観光客入込客数	横ばい	横ばい	イベント時には来るが、常に来ているわけではない。 宿泊施設が不足。
	56 豊かな自然や特色ある郷土料理など、他に誇れる観光資源があると思う市民の割合	横ばい	横ばい	自然・郷土料理はあるが、市民の意識が低い。

まちづくり評価（素案）検討シート

E 班

政策／指標		検討資料	素案	理 由
2(7)	自然と共生し 地域で支える 環境保全	不調	横ばい	
	57 米代川やきみま ち阪、風の松原 などの豊かな自 然は、他に誇れ ると思う市民の 割合	不調	横ばい	
	58 環境自治体スタ ンダード（LAS- E）の合格ス テージ	横ばい		

まちづくり評価（素案）検討シート

E 班

政策／指標		検討資料	素案	理 由
2(8)	資源を大切に し社会を持続 できる衛生環 境	横ばい		
59	1人1日あたり ごみ排出量	順調		
60	限りある資源を 大切にするた め、紙類など を資源ごみに 分別すること を心がけて いる市民の 割合	横ばい		

まちづくり評価（素案）検討シート

F 班

政策／指標	検討資料	素案	理 由
3(1) 安全な暮らしを守る防災・防犯体制	順調	順調	H19年に災害があったので、市民の意識が高くなった。20年度は若干下がったが、防災訓練の参加者は増加しており、市民意識は高いと判断し、順調と評価する。
61 災害などもしもの場合に普段から備えることを心がけている市民の割合	順調	順調	(No.61～No.62関連する)
62 防災訓練参加者数	順調	順調	自治会の防災訓練の回数を増やす。 (No.61～No.62関連する)
63 消防団員の定員の充足率	不調	不調	指標の推移による。 入団しやすい環境づくりにもっと努力すべき。 消防団についてのPRが不足。
64 がけ地近接等の危険住宅の戸数	横ばい	横ばい	指標の推移による。 PR必要。
65 能代警察署管内の交通事故死者数	順調	順調	指標の推移は順調だが、ゼロを目標に運動すべき。
66 能代警察署管内の犯罪件数	順調	順調	指標の推移は順調だが、全国・全県的に見た犯罪率を考慮した目標が不明。

まちづくり評価（素案）検討シート

F 班

政策／指標	検討資料	素案	理 由
3(2) 機能的で利用しやすい道路・交通ネットワーク	順調	順調	
67 道路の整備延長（改良率）	順調	順調	指標の推移のとおり。
68 道路の整備延長（舗装率）	順調	順調	指標の推移による。 （本来舗装すべき市道はほぼ完了）
69 除排雪や清掃活動など、近所や自治会・町内会などで協力しあう体制が整っていると思う市民の割合	順調	順調	18年・19年の豪雪により20年は数値が上昇したが、その後、少雪傾向なので数値は下がったと思われる。 指標の推移により、順調と評価する。
70 巡回バスの1便平均利用者数	横ばい	横ばい	指標の推移は横ばいだが、限られた条件の中では健闘している数字と考える。 利用者の意識の洗い出しが必要。（利用増のためには）

まちづくり評価（素案）検討シート

F 班

政策／指標		検討資料	素案	理 由
3(3)	効果的で調和のとれた土地利用	横ばい		
	71 中心市街地活性化重点区域の空き店舗率	横ばい		

まちづくり評価（素案）検討シート

F 班

政策／指標	検討資料	素案	理 由
3(4) 快適で暮らしやすい住環境	順調		
72 水道普及率	順調		
73 汚水処理人口普及率	横ばい		
74 飲用水の確保や生活排水の処理など、衛生的な生活環境は維持されていると思う市民の割合	順調		
75 ブロードバンド世帯カバー率	順調		

まちづくり評価（素案）検討シート

G班

政策／指標		検討資料	素案	理 由
3(5)	安心でき健康を保てる医療体制	横ばい	横ばい	全ての指標を横ばいと評価したことから、この政策分野を横ばいと評価する。
	76 身近なかかりつけ医を持っている市民の割合	横ばい	横ばい	かかりつけ医の定義が明確でない。 二次医療圏での治療も必要。 病診連携の確立が出来上がっていない。
	77 身近なかかりつけ薬局を持っている市民の割合	横ばい	横ばい	かかりつけ医に準ずるものであると考える。

まちづくり評価（素案）検討シート

G班

政策／指標		検討資料	素案	理 由
3(6)	不安のない生活を支える社会保障制度	順調	順調	二つの指標を順調と評価したこと、めざす姿や状態に向けたさまざまな活動や取組が見えることから、この政策分野を順調と評価する。
	78 要介護2～5に対する介護三施設等利用者の割合	順調	順調	指標の推移による。
	79 介護三施設と地域密着型特養の利用者に対する要介護4・5の割合	順調	順調	指標の推移による。

まちづくり評価（素案）検討シート

G班

政策／指標	検討資料	素案	理 由
3(7) 効率的で住民サービスに資する行財政基盤	横ばい	横ばい	順調が二つ、不調が二つ、横ばいが三つのため、この政策分野を横ばいと評価する。
80 市職員は日頃仕事をよくやっていると市民の割合	横ばい	横ばい	指標の推移による。
81 職員適正化計画に基づく職員数	順調	順調	5人に1人のみ採用。
82 市税の収納率（現年度分）個人市民税	不調	不調	現在の経済状況。
83 市税の収納率（現年度分）法人市民税	不調	不調	前年度分が入金。
84 市税の収納率（現年度分）固定資産税	横ばい	横ばい	景気に左右されない。 火力発電所の償却資産の低下。
85 市税の収納率（現年度分）軽自動車税	横ばい	横ばい	景気の悪さはあるが、車検を通さなければ。
86 市の財政状況などについて情報提供が行われていると思う市民の割合	順調	順調	指標の推移による。